

編輯室內外

山野の草木搖落し盡し、紀元二千五百九十九年也將に終らんとす。加ふるに變ずべく、不安といふよりは寧ろ混亂の境に確立するの感深からざるを得ない。事變處理に急速に進めんとす。與班の新秩序建設に向つて先づ阿部内閣ごとく弱力内閣となりて聲明内閣と第三内閣だとか種々な異名を附して現内閣を批判するものが少なからぬ。宛に内閣諸公に對しては氣の毒千萬である。貿易省設置問題に關して外務出身の事務官を埒外におきての立案が祟つて外務省側の見解と總員の硬化を惹起し今尙省の誕生を以て立往生の懸崖に立たしめ送電會社をして往生の懸崖に立たしめた。其の他米に對する措置、低物價政策の矛盾、所得税の選擇法案など少からず世評を惡化するに足る原因はあるが今日我國の政治を何人か焚理するも難事の中の難事と思はる。されば内閣大臣は以て國民の總意に諮るべく、國民は國務大臣の誠意に従ふべき途を辿る外施政の方策は存しないのである。内閣諸公の奮起と熱誠と、必死の覺悟とを願望する。

日支事變は日を経るに従ひ我國の眞價を發揮して遂に東亞の新秩序建設に邁進することとなつた。陰に陽に之に防碍を興ふるが如く思はるゝ英國が新興ドイツの武力を以て立ちあがるとハリファックス外相をして「我々の決意は單にドイツが歐洲に於いて爲した如き危害の軽減を今後に期するのみならず我が國の能ふ限りドイツが隣國諸國に加へたる損害の目的を匡正せしめんとするに在りては戰爭の目的を自由の擁護と各國が其國所生きたる正當なる権利擁護の爲めに新舊秩序を建設せしめんとする意圖とならざるや否、主張に一致する行動の伴はざる主張は獨伊の空言非か。其の赤化を防止せんが爲めは抗日の義務を締結した我國は一面支那の犠牲を以て歐洲大戦の閉幕に空前の犧牲を其のサ中に歐洲力を賭けて進みたることを取つては日本がとるべきもソ關係の根本的改善を圖る用意があるが然しそのイニシアチブは日本がとるべきもなるや、阿部首相及野村外相の胸中如何なる用意と成算をもたれるか。何生活必需品中の必需品たる米及薪炭に對する政府當局の方策は少からず國民生活の安定を妨げ物質的よりは寧ろ精神的に統後の奉公を害されたことを否まれないと論ずる者がある。夫れかあらぬか内務省では知事以下地方官を奮勵して特に時局下の統制經濟の國民生活に及ぼす影響と之が當局の對策の是非については飯米の配給及び需要調整、電力問題、燃料對策、河水統制、物價問題、旱害對策等直接地方民の生活に關聯せる具體的題目が論議されんことを豫想し、政府は之に對し國民生活の安定を第一義として地方事情に即應したる施政の具體的内容を懇切に説明し空戰下官民協力の賞を擧げる様最善の努力を拂ふこととなつた

て爲した如き危害の軽減を今後に期するのみならず我が國の能ふ限りドイツが隣國諸國に加へたる損害の目的を匡正せしめんとするに在りては戰爭の目的を自由の擁護と各國が其國所生きたる正當なる権利擁護の爲めに新舊秩序を建設せしめんとする意圖とならざるや否、主張に一致する行動の伴はざる主張は獨伊の空言非か。其の赤化を防止せんが爲めは抗日の義務を締結した我國は一面支那の犠牲を以て歐洲大戦の閉幕に空前の犧牲を其のサ中に歐洲力を賭けて進みたることを取つては日本がとるべきもソ關係の根本的改善を圖る用意があるが然しそのイニシアチブは日本がとるべきもなるや、阿部首相及野村外相の胸中如何なる用意と成算をもたれるか。何生活必需品中の必需品たる米及薪炭に對する政府當局の方策は少からず國民生活の安定を妨げ物質的よりは寧ろ精神的に統後の奉公を害されたことを否まれないと論ずる者がある。夫れかあらぬか内務省では知事以下地方官を奮勵して特に時局下の統制經濟の國民生活に及ぼす影響と之が當局の對策の是非については飯米の配給及び需要調整、電力問題、燃料對策、河水統制、物價問題、旱害對策等直接地方民の生活に關聯せる具體的題目が論議されんことを豫想し、政府は之に對し國民生活の安定を第一義として地方事情に即應したる施政の具體的内容を懇切に説明し空戰下官民協力の賞を擧げる様最善の努力を拂ふこととなつた

と傳へらる。シツカリ頼みませぬ。我國か地理的條件に恵まれ且隣國に強大な軍備國を持たないとはいへ、日支事變に依つて科學兵器の心細さを感じしめられ且つ國力の強化を唱へながら從つて科學兵器の充實は急務中の急務であり生産力兵器の充實は急務中の急務であり生産力を補充しなればならぬ。從つて其の資源材料の運輸機關は敢て道を整備は一段の急務を告ぐることは敢て言を俟たない所であらう。地球の全面に涉り世界の終末期にあらずるかと思はるゝ程戰爭が惹起した。其處で愛と協力を以て世界和平を招來せんと企て Moral Rearmament Movement が政治でもなるとなつた。之は宗教でもない運動である。我國民は何と之を認識し共鳴し得るのか。(一四、一一、二四、漢)

定價一部 五十錢
一ヶ年分 金六圓

發行所 東京市麴町區霞町一丁目内務省内
社團 道路改良會
電話銀座(57)四二七

發行所 東京市世田ヶ谷區代田壹丁目七八〇番
編輯者 小島 效
印刷所 東京市小石川區諏訪町五十六
常磐印刷所
印刷者 奈良直一